

## 実践・ワークショップで学ぶ、アジャイル開発のチームマネジメント (4117311)

アジャイル開発の基本を座学で学び、その学びを模擬プロジェクトの演習を通して、体験しながら習得します。タスクボード、バーンダウンチャート、KPTといったツールを活用した演習により、アジャイルの基本的な思想や考え方の背景を理解します。

チームで演習を行うことで、アジャイル開発ならではのチームビルディング、チーム開発も体感から学びます。

※プログラム開発経験は不要です。

※個人での参加も可能です。

開催日時	2018年3月15日(木) 10:00-17:00
カテゴリ	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント <b>専門スキル</b>
講師	<p>大脇齊 氏            (株式会社富士通総研 オルタナティブ・フューチャーズ            プロフェッショナルプロダクトエンジニア )            1988年 富士通株式会社入社。            2003年より、最新の技術・手法を実践し、社内に展開する業務に従事。            2013年 社内システム開発にアジャイル開発を採用し、自ら実践。その経験から得られた知見を活用し、社内へのアジャイル推進(講座開催、現場支援)活動中。その中でも、超上流からUX向上を目指した活動に注力。            2016年 認定スクラムマスター取得。            2019年 株式会社富士通総研に出向</p> <p>清水凌 氏            (富士通総研株式会社 オフタナティブ・フューチャー )            2012年富士通株式会社入社、ウォーターフォール開発プロセスでのプロダクト開発に従事。            2014年よりアジャイル開発を採用した社内システム開発チームに参加。アジャイル開発の楽しさを知り、現在は社内へのアジャイル推進活動中。            2016年認定スクラムマスター取得。</p>
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,000円 一般 : 42,000円 ( 1 名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (ユニゾ堀留町二丁目ビル2階)
対象	アジャイル開発に興味がある方、これから取り組まれる方、取り組みはじめた方 アジャイル開発を始めているが、なかなか軌道に乗らない方 ソフトウェア開発のチーム運営に悩みのある方 (プログラム開発経験は不要です) <b>初級</b>
開催形式	講義、グループ演習
定員	16名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9369
ITCA認定時間	6

### 主な内容

#### 受講者の声

- ・アジャイル開発の進め方、チーム (SCRUM) 活動のイメージがわかりやすい。
- ・書籍等で学んだアジャイル開発の知識と、実際のイメージが結びついていませんでしたが、今回のセミナーを通して実践イメージを持つことができた。今後は実務に適用し、自分のものにしたいと思う。(楽しかった)
- ・大半が演習の時間で、かつ演習時に指摘・軌道修正があり、単純な座学よりも集中できたため。
- ・今まで受けた講習は疑問が残るものだったが、アジャイルによる効果が理解できる内容だった。

#### 講義:

- アジャイル開発の考え方
- アジャイル開発の基本
  - イテレーティブ、インクリメンタル、チーム開発

- バージョン管理、継続的インテグレーション
- アジャイル開発の特徴
  - 顧客満足を最優先し、少しずつ価値を提供しフィードバックを得ながらお客様と一緒にゴールを目指す
  - 自分たちのやり方をふりかえり、より良いやり方に変えていく自己組織的なチーム

**演習：**

- 模擬プロジェクトによるアジャイル開発の基本的な流れを体験
  - 自己組織的なチームビルディング
  - イテレーティブ&インクリメンタルな価値提供
  - フィードバックを得ながら、お客様と一緒に開発
  - タスクボード、バーンダウンチャート、KPTの使い方